

会議名	第3回八名地域協議会		公開
日時	令和4年6月6日(月) 午後7時30分～午後8時40分	場所	一銚田公民館 2階 集会室、 2階 会議室
出席者	(委員) 伊藤寿規、井原勉、酒井祥英、中村治巳、杉山和彦、中野岩夫、 松本貴美德、加藤剛章、森下國雄、小林勝則、安形貴代江、 小林正子、山本いづみ、井上こずえ、滝川多嘉子、田中純子、 細田圭介、浅見浩平、春田梨加、加藤江利加、西田みゆき		
	(事務局) 市民自治推進課：加藤参事 八名自治振興事務所：近藤所長、岡本主任、近藤主任		
欠席者	(委員) 中村美奈、豊田啓季	傍聴者	3名
配布資料	次第、オンライン環境調査まとめ、令和4年度 地域自治区予算事業計画策定フロー案地域計画推進体制検討会に係る委員推薦(案)		

議題・議事・発言等(要点記録)

<p>1 開会 会議成立の報告(2名欠席)をした。 会議録署名委員の指名をした。 第2回地域協議会にて暫定となっていた地域自治区予算ワーキンググループの「健やか」のリーダーについて、小林勝則委員より承諾をいただいた旨報告した。</p> <p>2 報告 (1) オンライン環境調査結果について 令和4年4月に行ったオンライン環境調査の結果について、事務局より報告を行った。 Wi-Fi環境があり、カメラ付きのパソコン所有者が11名。その方を除いたスマートフォン所有者が10名。内2名が自宅でのオンライン会議は困難とのこと。よって、19名の方がカメラ越しに会議への参加が可能との結果であった。 今後、コロナの感染状況等によっては、取り入れることを視野に入れ進めることとした。 その後、参考としてZOOMの操作デモを行った。</p> <p>3 議事 (1) 地域自治区予算の検討について 事務局より建議までの流れを説明し、その後、各グループに分かれ検討を行った。 その後、各グループより本日の検討内容について発表を行った。</p>
--

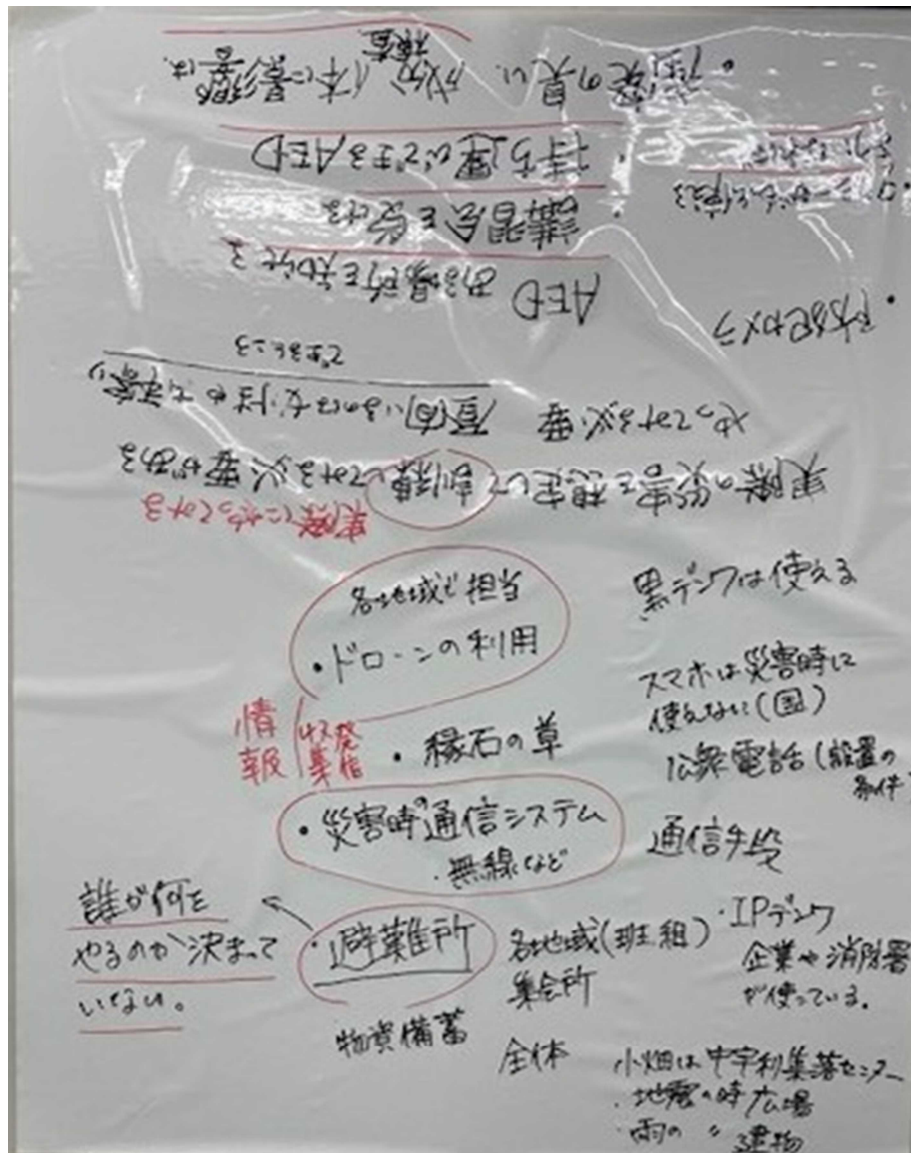
<安心・安全グループ>

災害時を想定し、以下の項目について話し合いを行った。

- ・通信システムについて (スマホは使えないため、無線など)
- ・ドローンの利用について (情報収集)
- ・避難訓練 (避難所の役割分担が決まっていない)
- ・AEDの周知や講習会、持ち運びができるAED等について
- ・防犯カメラについて

他には、

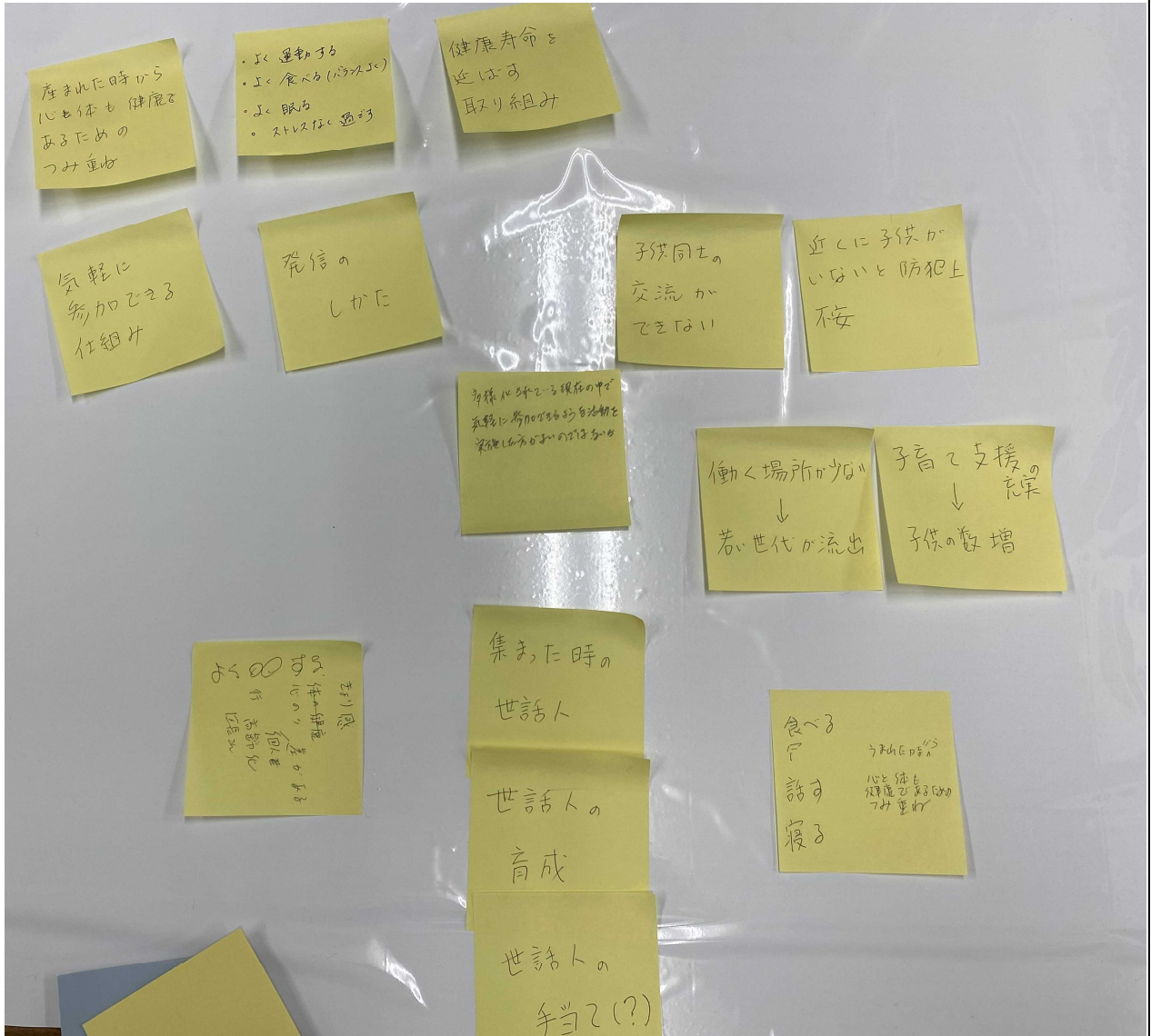
- ・地域の交通手段として、タクシーの利用について
- ・縁石の草刈について
- ・産廃業者の臭いや成分検査等について



<健やかグループ>

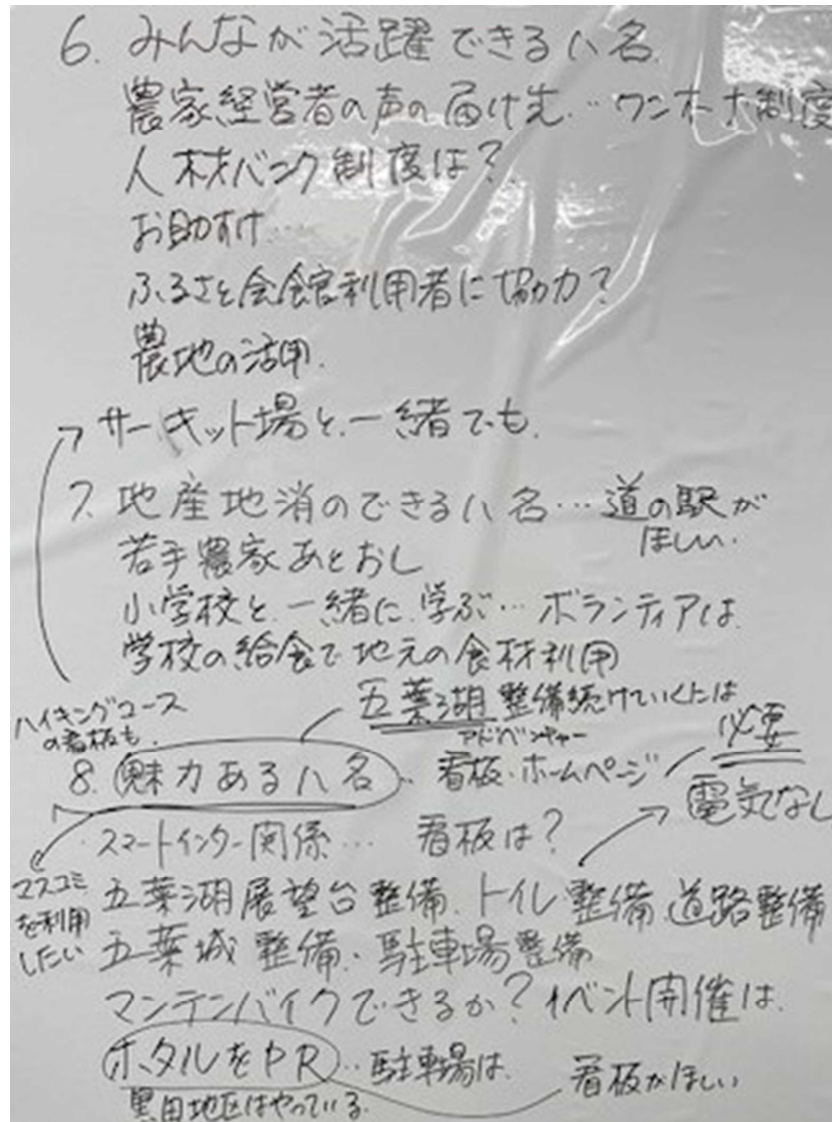
八名地域としても子供が減ってきており、子供同士の交流が少ない。また、防犯上も危ない。その不安を解消するためには子育て支援の充実が必要という意見が出た。

また、繋がりを持てる場所（年代別）が必要であり、そこには世話人も必要で、世話人の育成や世話人への手当といったところまで意見が出た。



<活性化グループ>

スマートICと五葉湖との連携をはじめ、地域の活性化について検討を行った。



次回も引き続き検討を進めることとした。

4 その他

(1) 地域計画推進体制検討会の委員推薦について

第2回八名地域協議会において、地域計画推進体制検討会の委員推薦をいただいたが、候補者からの辞退等により再度、委員推薦をいただくこととした。

事務局より候補者の説明を行い、委員からの質疑・意見はなく、委員構成(案)を持って、地域計画推進体制検討会の委員推薦とした。

5 閉会

次回、第4回八名地域協議会開催について、役員会にて日程調整を行うこととなった。